

関係代名詞 <ページ8>

◆さてさて、最後に…◆

この解説プリントの1ページめ冒頭に載せていた文を、関係代名詞を使った英文に直してみましようか！

1. 毎日テレビに出ているその女の子は、歌手だ。
2. 犬と遊んでいるその女の子は、歌手だ。
3. その女の子は、若者に人気のある歌手だ。
4. その女の子は、昨年ニューヨークでデビューした歌手だ。

ヒントを差し上げますので、自分で書けちゃいそうな人はどんどん try してみてくださいね(^▽^)φ♪

1. テレビに出る(出演する) = perform(パフォーマンス) on TV
2. 遊ぶ = play ちなみに、2. の文は「現在分詞」の修飾でも書けるね！
3. 若者に(若者の間で) = among(アマンダ) the young people
4. デビューする = make one's debut(デビュー) ※one's は my, your, his, ... など。

では～♪ 解答を書いとくよ～♪ >川^▽^川 ←歌手の女の子(?), 「修飾」プリント以来の再登場♪

1. The girl who performs on TV every day is a singer. 【主格】

↑ももとの文の主語は she なので、三人称単数の s が必要。

※「出ている」という言い方だけど現在進行形ではなく、every day(毎日)という時は現在形で書こう！

2. The girl who is playing with a dog is a singer. 【主格】

この「遊んでいる」は現在進行形で OK ♪

(who is) を省略すれば、「現在分詞」の修飾だね。→ The girl playing with a dog is a singer.

3. The girl is a singer who is popular among the young people. 【主格】

4. The girl is a singer who made her debut in New York last year. 【主格】

過去形に！ ↑ ↑ her にできたかな？

さらにもう1つ try してみよう♪ 5. 私が昨日会ったその女の子は、歌手だ。

関係代名詞を使っても書けるし、接触節を使っても書けるよφ(^o^)

→ 解答 : 関係代名詞 The girl who I met yesterday is a singer. 【目的格】

接触節 The girl I met yesterday is a singer. ※それぞれ met は saw でも OK。

1. ~ 4. までは【主格】の関係代名詞の文だったけど、5. だけは【目的格】の関係代名詞の文だね。

たとえば 1. 毎日テレビに出ているその女の子は、歌手だ。 } 修飾部 に「ある違い」が
5. 私が昨日会ったその女の子は、歌手だ。 } 出てるんだけど、わかるかな？

↓

修飾部 に「私が」という《主語》(「会った」という動作を誰がしているか)が入っているのが特徴。

↳ これが【目的格】の関係代名詞、または接触節を使う時の特徴。

たとえば 1. は、「出ている」という動作を誰がしているかというのは 修飾部 には入っていないの。

その動作をしているのは誰かといえば、その女の子 = 先行詞だよ。(先行詞自体が動作の《主語》)

これが【主格】の関係代名詞を使う時の特徴。←

☆ (^▽^)φ これ、英作文で役立つ知識ね！ 問題練習する時に活用してくださいね(^▽^)φ ☆